

シリーズ

「わがまちの下水道」

第2回 下水道の普及に伴う河川などの水質状況

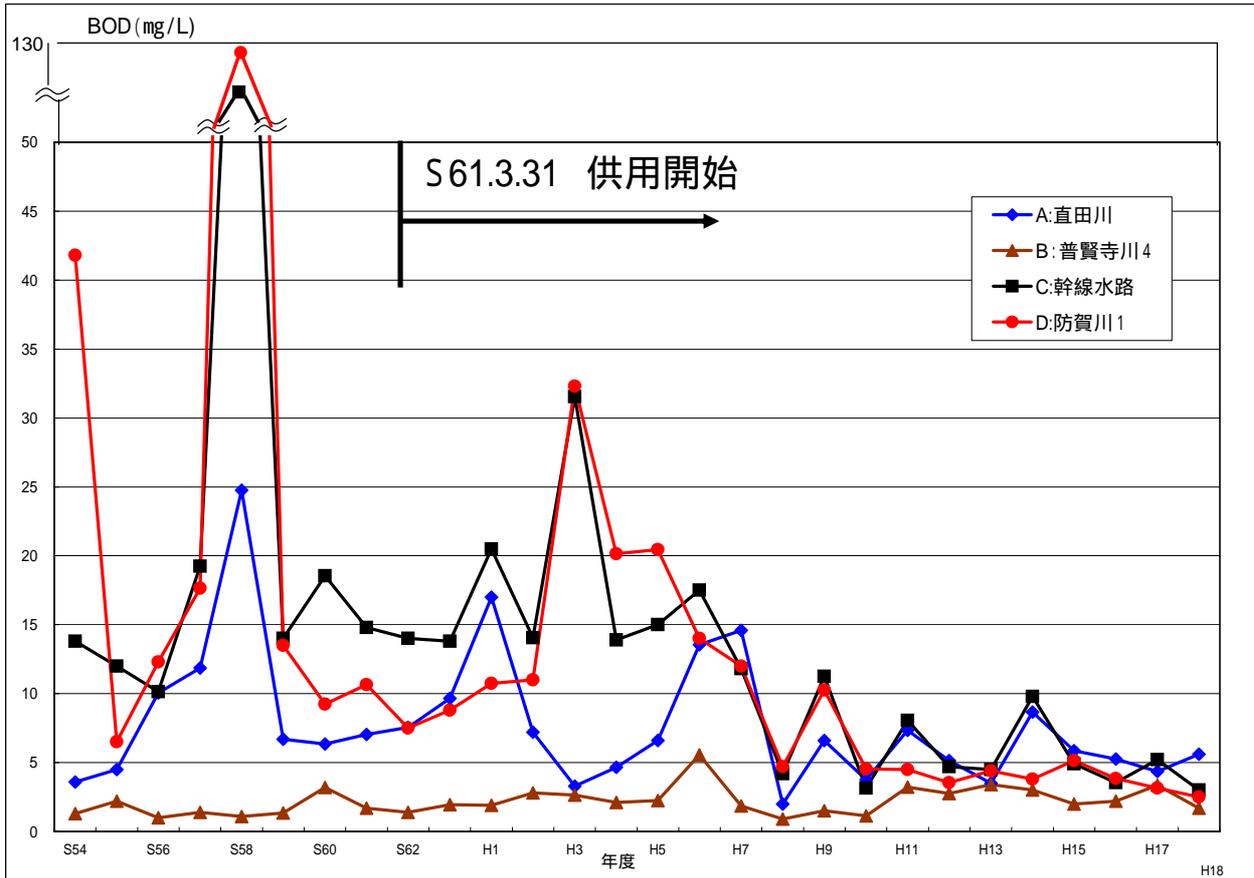
- 1 . 河川等の水質の推移
- 2 . B O D とは
- 3 . 水質調査地点位置図
- 4 . 水の循環

1. 河川等の水質の推移

河川等の水質の調査地点では毎年2回調査を行っています。

水の汚れを示す数値としてBOD（生物化学的酸素要求量）があります。この数値が大きいと川が汚れているということになります。

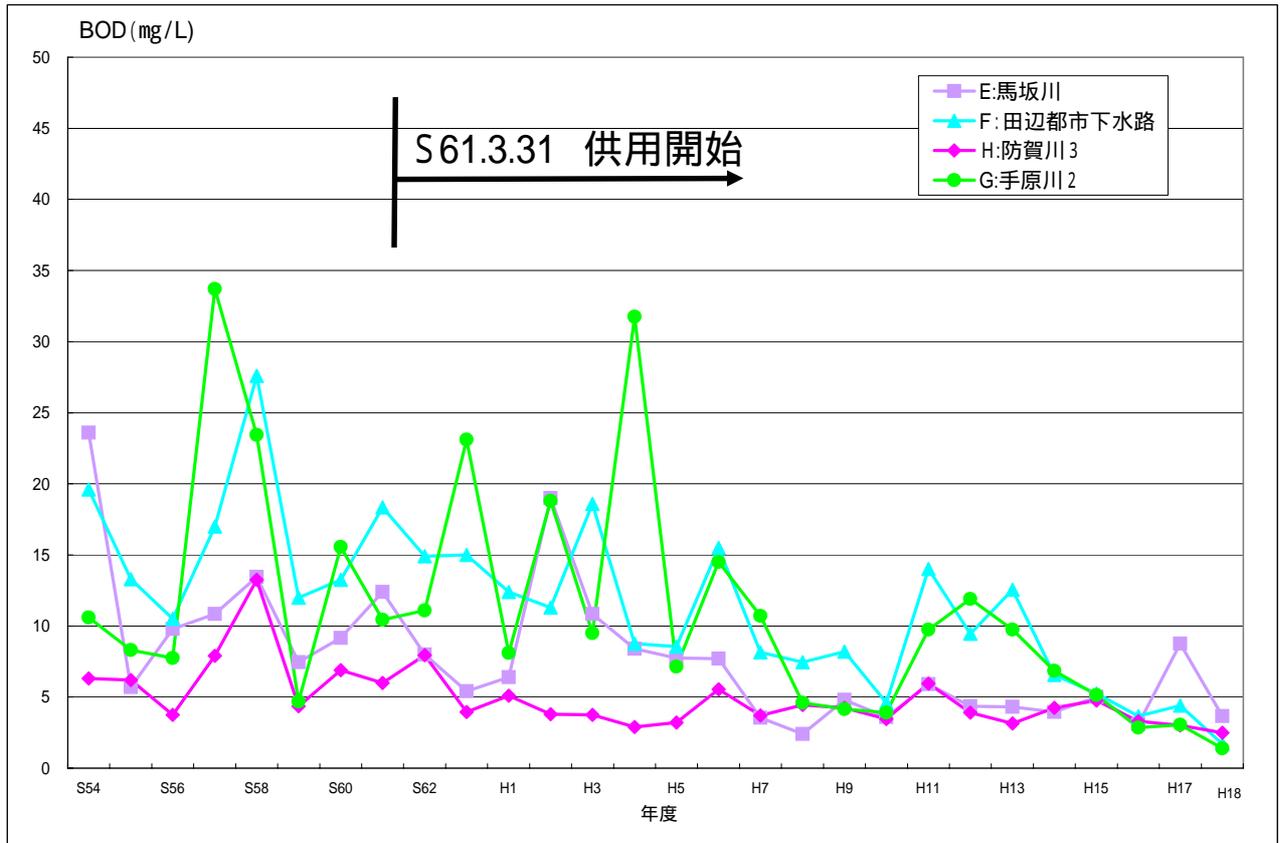
下水道の供用開始後、多くの河川等ではBODの値が減少傾向にあります。



経済環境部環境課資料から抜粋

年度	BOD (mg/L) 平均値			
	A: 直田川	B: 普賢寺川4	C: 幹線水路	D: 防賀川1
S54	3.6	1.3	13.8	41.8
S55	4.5	2.2	12.0	6.5
S56	10.1	1.0	10.2	12.3
S57	11.9	1.4	19.3	17.7
S58	24.8	1.1	79.8	125.5
S59	6.7	1.4	14.0	13.5
S60	6.4	3.2	18.6	9.3
S61	7.1	1.7	14.8	10.7
S62	7.6	1.4	14.0	7.5
S63	9.7	2.0	13.8	8.8
H1	17.0	1.9	20.5	10.8
H2	7.2	2.8	14.1	11.0
H3	3.3	2.7	31.6	32.3
H4	4.7	2.1	13.9	20.2

年度	BOD (mg/L) 平均値			
	A: 直田川	B: 普賢寺川4	C: 幹線水路	D: 防賀川1
H5	6.6	2.3	15.0	20.5
H6	13.6	5.6	17.5	14.0
H7	14.6	1.9	11.8	12.0
H8	2.0	0.9	4.2	4.7
H9	6.6	1.5	11.3	10.3
H10	3.8	1.1	3.2	4.6
H11	7.4	3.2	8.1	4.5
H12	5.2	2.8	4.7	3.6
H13	3.5	3.4	4.5	4.4
H14	8.7	3.0	9.8	3.8
H15	5.9	2.0	4.9	5.2
H16	5.3	2.2	3.6	3.9
H17	4.4	3.4	5.2	3.2
H18	5.6	1.7	3.0	2.5



年度	BOD (mg/L) 平均値			
	E:馬坂川	F:田辺都市下水路	G:手原川2	H:防賀川3
S54	23.6	19.6	10.6	6.3
S55	5.7	13.3	8.3	6.2
S56	9.8	10.5	7.8	3.8
S57	10.9	17.0	33.7	7.9
S58	13.5	27.6	23.5	13.3
S59	7.5	12.0	4.7	4.4
S60	9.2	13.3	15.6	6.9
S61	12.4	18.4	10.5	6.0
S62	8.0	14.9	11.1	8.0
S63	5.4	15.0	23.1	4.0
H1	6.4	12.4	8.1	5.1
H2	19.0	11.3	18.8	3.8
H3	10.9	18.6	9.5	3.8
H4	8.4	8.8	31.8	2.9

年度	BOD (mg/L) 平均値			
	E:馬坂川	F:田辺都市下水路	G:手原川2	H:防賀川3
H5	7.8	8.6	7.2	3.2
H6	7.7	15.5	14.5	5.6
H7	3.6	8.2	10.7	3.7
H8	2.4	7.5	4.6	4.5
H9	4.8	8.2	4.2	4.3
H10	3.6	4.6	3.9	3.5
H11	5.9	14.0	9.8	6.0
H12	4.4	9.5	11.9	3.9
H13	4.3	12.6	9.8	3.2
H14	4.0	6.6	6.9	4.3
H15	5.0	5.3	5.2	4.8
H16	3.1	3.7	2.9	3.3
H17	8.8	4.4	3.1	3.0
H18	3.7	1.7	1.4	2.5

2 . BOD（生物化学的酸素要求量）とは

水の汚れの度合いを知る指標の一つで、微生物が水中の汚れを分解する時に消費する酸素の量を、mg/Lで表したものです。

この数値が大きいほど、その水は汚れているということになります。

BODと生息できる魚たち

BOD	名 称
2 mg/L以下	ヤマメ、イワナ
3 mg/L以下	アユ、サケ
5 mg/L以下	コイ、フナ

3 . 水質調査地点位置図

1 . のグラフに掲載している A ~ H の水質調査地点
8 カ所は下図に示すとおりです。

水質調査地点 1:50,000



A	直田川 (古屋敷橋)
B	普賢寺川4 (木津川合流点)
C	幹線排水路 (神屋橋)
D	防賀川1 (新神屋橋1)
E	馬坂川 (浜新田橋)
F	田辺都市下水路 (草屋橋)
G	手原川2 (木津川合流点)
H	防賀川3 (岩田橋)

4 . 水の循環

水は、雨として空から大地に降り注ぎ、川や地下水となり、生活水の水源となります。生活排水や川の水はいずれ海に流れますが、いろんな所で蒸発しているのので、やがてそれらが雲となって、再び雨になります。

このように水は循環していますが、近年、生活排水などが原因で魚が住めないような河川が増えてきていました。

下水道により水をきれいにして、川や海へ放流し、自然界のバランスを保つことが大切です。

